

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部基盤技術支援センター		■担当係	基盤技術支援センター	
■評価事業名称	産業高度化アドバイザー設置事業				
■事業開始年度	平成11年度				
■評価事業コード	060500 - 005	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり			
	■基本施策	01 産業間連携の促進			
	■施策	01 次世代につながる産業間連携の促進			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称	北上市工業振興計画				
■事業の目的と概要	製造業を中心とする企業に対し、財務及び営業企画等経営の指導並びに情報及び知識の普及等を行い、地域産業の高度化等を支援する。 具体的には、企業訪問、受発注支援、補助金・技術・経営等各種相談対応、企業情報・研究シーズ・制度情報等収集及び情報提供資料作成などを行っている。				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	産業高度化アドバイザー設置事業	製造業を中心とする企業	企業訪問: 延べ40社 受発注支援: 10件 補助金・技術・経営等各種相談: 20件 制度情報収集: 25件	企業訪問: 延べ28社 、受発注支援: 12件、 補助金・技術・経営等各種相談: 27件、 制度情報収集: 36件

3. 投入コスト情報

(単位: 千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	2,415	2,770	2,770	2,776	
人件費	1,338		484	1,489	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,753	2,770	3,254	4,265	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	企業訪問回数	198	43	41	28	岩手大学地域連携推進センター・岩手大学金型技術研究センターとの合同企業訪問のほか、独自に企業を訪ね、各種施策の紹介等を実施した。
02	補助金等制度利用指導件数	80	23	21	13	設備投資や新規開発等を予定している企業に、国、県等の有利な制度を活用するよう助言した。

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

03	補助金・特許申請等に係るアドバイスによる解決案件数	80	30	22	25	補助金・特許申請等に係るアドバイスによる解決案件数の合計
----	---------------------------	----	----	----	----	------------------------------

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input checked="" type="radio"/> A. 順調</p> <p><input type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>アドバイザーは、元経営者であり、経験に基づいて適切なアドバイスを行っている。また、ILC関連など最新の産業情報を積極的に収集し、アドバイスに生かしている。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>任用期間が上限の4年間に近付いており、後任の確保・育成が課題となっている。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input checked="" type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input checked="" type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策</p> <p>指定管理者制度の導入を検討しており、導入することで優秀なアドバイザーを長期的に雇用できるようになるほか、企業に対し、より長期的な視点での支援も可能になる。</p>		<p>■今後の方向性</p> <p><input checked="" type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>